

曜子先生の「だいすき手づくり」

講師：大竹曜子先生 場所：「くにちゃん」のお部屋

子どもたちに手作りの楽しさを知ってもらおうと、開設当初から「だいすき手づくり」ワークショップを続けて下さった曜子先生。なんでもない布や小物から、その子らしいその子だけの素敵な作品がつつぎに生まれる不思議な空間でした。残念ながら先生のご都合で、この活動は昨年 11 月をもって終わりになりました。「子どもたちの発想は素晴らしいのよ」とおっしゃりながら続けて下さった曜子先生、長いあいだ本当にありがとうございました。



4月19日 裂き布ポンポン
6月28日 ペットボトルでかわいいバスケット
7月26日 布をちくちく縫ってコースター
8月30日 ダンボールの額縁に入った絵
9月20日 シュシュ
10月18日 ハロウィーンの小物
11月22日 クリスマスおかし

「数珠玉でアクセサリをつくらう」 亜紀子先生のアクセサリ教室

講師：明星亜紀子先生 場所：「くにちゃん」のお部屋



「こどもはたけ」で採ってきた数珠玉を使ってペンダントを作りました。大人も子どもも、先生に教わりながら夢中で数珠玉を繋ぎました。実は男の子たちも一生懸命で、お母さんへのプレゼントなのだそうです。みんなそれぞれ素敵なペンダントができました。

(1月24日)

東日本大震災で大切な家族を失った仲間のために… こどもチャリティーマーケット

場所：「くにちゃん」のお部屋

2011年3月11日の東日本大震災のあと、自分たちができることをと、「くにちゃん」に集う子どもやお母さんたちが力を合わせて「こどもチャリティーマーケット」を開催しました。1回だけでは意味がないと、その後毎年続けてもう4回目になりました。面白いゲームを考えたり、作品を作って売ったりと、子どもたち自身が震災でつらい思いをしている子供たちに思いをはせながら「子どもたちによる子どもたちのためのチャリティーマーケット」を開いています。

(10月25日)

売上金 5,030 円は、家族を失った子どもたちの奨学金として、昨年同様「桃・柿育英会」に寄付させて頂きました。ご来場いただいた皆様、ありがとうございました。



子どもたちの力作！
下は、手づくりの「射的」

子どもたちの笑顔がいっぱい！！

’14年4月～’15年3月

いつもの「くにちゃん」

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

ここは子どもたちが誰からも邪魔されないで好きなことを好きなだけできる場です。そんな時、家や学校では見られない素顔がのぞけます。好きなことをやっている心が穏やかになるのでしょうか。みんなとても優しくなります。初めて出会ったよそのお父さんにいろいろお手伝いしてもらったり、学校や学年の違う子どもたちが一緒に協力しあったりと、あたたかい素敵な時間が流れています。



アイロンビーズ、パズルやカルタ、ボードゲームなど、子どもたちは思い思いに遊んでいます。室内アドバイザーで元教員の大島先生は、いつも子どもたちと丁度いい距離を保ちながら必要に応じてアドバイスをしてくれます。大島先生にあたかく見守られながら、子どもたちは遊びの中から多くを学んでいるようです。

小嶋先生の周りにはいつも謎がいっぱい。「和算」という江戸時代の人たちが楽しんだパズルや謎解きは大人も子どもも、つい夢中になってしまいます。その他にも、すりこぎトンボやブンブンゴマなど、先生が教えてくださる『江戸むかしあそび』は「くにちゃん」人気の遊びのひとつです。先生が持って来てくださるパズルやおもちゃはすべて、先生の手作りなのです。とても愛情がこもっています。



「知らず知らずのうちに集中力が付き、思考力や計算力も高まる」と、大島先生のご提案で導入した「アイロンビーズ」は子供たちに大人気です。最初は平面だったものが、最近では立体作品を作るようになり、子どもたちの創造力は本当に素晴らしいものだと言われました。

こども科学教室

～ 空気はチカもち！ ～

会場：富士見台第一団地 集会室

講師：東京大学 サイエンスコミュニケーションサークル（略称 CAST）

CASTの皆さんは、いつも考えもつかないような方法で科学の不思議な力を見せてくれます。今回のテーマは「空気はチカもち」。空気だけの力でビー玉を35個も持ち上げられるとは思いませんでした。こんな「不思議」を子どもたちにたくさん体験してもらいたいと思っています。

(9月20日)

※今年は6月に開催予定しております。
こちらは会費有料の教室になります。



お茶会

会場：富士見台第一団地 集会室

講師：田部竝子先生
たなべみつこ



開設当初から続いている「お茶会」は子どもたちに人気の恒例行事です。日常では、触れることの少なくなった日本の伝統文化ですが、子どもたちは大人が思うよりもずっと多くのことを感じてくれているようです。最初から最後まで会場に居た女の子たちが先生からお茶の点て方も教わっていて、真剣な表情が印象的でした。

(1月31日)

あそびうた パンパカパーン！

うたをあそぼう。あそびをうたおう。

会場：KF まちかどホール

出演：とし兄さん・ふくだ先生・ひらいクン

三人のお兄さんによる「あそびうた」。体をいっぱい使って遊びます。パネルシアターやアニメーションもあって、最初は恥ずかしそうにしていた子も、いつの間にか大はしゃぎ。お父さんお母さんも一緒になって、笑顔いっぱいのひとときでした。

(8月2日)

※次回は4月4日（土）午後2時から
富士見台第一団地 集会室にて開催！



ひらいクンの
ムービーコンデンツも大好評

ぼくらのパントマイム教室

会場：富士見台1丁目集会所

講師：パントマイムにさん



パントマイムにさんの不思議な演技に子どもたちは真剣なまなざし。おにいさんのコミカルな動きに笑いがおこる場面も。パントマイムの基本「緊張」と「脱力」を練習しました。そこにモノがなくても、私たちに「想像する力がある」ということ、言葉でなくても「体で思いを表現できる」ということを教えていただきました。

尚、こちらのイベントは公益財団法人 くにたち文化・スポーツ振興財団（芸小ホール）による「芸術をプレゼント！派遣プログラム」のご支援をいただいで実現したものです。ありがとうございました。

(11月8日)